

・講師

木原 敏裕（歯科医師）

・演題

歯科治療を成功させるために歯科医師と歯科技工士で考えるべきこと

・抄録

2020年は新型コロナの影響が大きく世界経済、日本経済が大きなダメージを現在も受け続けていると思われる。

歯科界も例外ではなく、人と人が至近距離で仕事をせざるを得ない歯科治療では患者さん自身が治療に対して恐怖心を持ち、当分の間は歯科医院に行くのをやめておこう、と考えるのも当然のことであろう。

しかし、人間が生きている限り歯科の必要性はなくなるものではない。

われわれ歯科関係者としては一時の状況に惑わされるのではなく、本質的に考えなければいけないこと、やらなければならないこと、をこのような時期だからこそしっかりと考えておいていざ積極的に仕事を始めよう、という状態になったときに備えておくべきだと考える。

今回は歯科医師と歯科技工士が仕事を成功させるために考えるべきこととはどういうものか、についてお話をさせていただきたいと思う。

・略歴

1981年 大阪歯科大学卒業

1982年 南カリフォルニア大学在籍

1984年 奈良県生駒市にて開業

・所属

日本臨床歯科学会 理事

大阪歯科大学奈良県同窓会 学術理事